

**風邪薬と
排尿**



風邪薬を飲んだ後に、おしっこが出にくくなりました。何か薬の影響があるのでしょうか。



この時季、インフルエンザのみならず、普通の風邪をひいて治療薬を内服される患者さんも増えていきます。私の外来でも前立腺肥大症治療中の患者さんから「風邪をひいて市販の総合感冒薬を内服したら、おしっこが出にくくなった」とか、ひどい場合は「おしっこが出なくなり処置を受けた」との訴えを聞くことがあります。これは鼻汁や咳嗽（がいそう）などの風邪の症状を緩和するために、総合感冒薬に



含まれる抗コリン作用の成分が影響して、膀胱（ぼうこう）の収縮力が一時的に低下することが原因です。特に前立腺肥大症で投薬を受けている患者さんが風邪の治療で市販の総合感冒薬を使用される場合は、購入時に排尿に関する影響の有無について説明を受けることをお勧めします。



高知高須病院
院長 大田 和道さん

高知市大津乙2705-1 TEL088-878-3377 〈泌尿器科〉